

町民の広場



クリス・ピッカリングさん
(37歳)

議会報告会に参加されたクリス・ピッカリングさんにお話を伺いました。
(要約しています)

Q: 俱知安町民になられて、何年ほど経ちますか。自己紹介も兼ねて教えてください。

A: 俱知安町民となつて4年です。イギリス出身です。平成13年にオックフォード大学を卒業。縁あって平成16年名古屋に初来日し、それから札幌、東京と移り住み、平成25年に退職し念願であった俱知安移住を実現。現在勤務中のHTM株式会社に就職しました。札幌出身の妻と榊山小学校に通う6歳の子、藤幼稚園に通う3歳の子と家族仲良く暮らしています。

Q: 俱知安のどんなところが気に入っていますか。

A: 俱知安は日本と様々な国の人や社会と一緒に働く事ができる、すばらしい町であると思っています。

私の日本居住の経験で、俱知安ほど日本の文化や社会が国際的なつながりを持ち、融合した場所は他にありません。心配な点は日本と国際社会に溝が生じ、人々との対立につながってしまう風潮が進んでしまふ事、そうなれば多くの支障が出る事です。

外国人の側も日本では日本社会のルールを守らない人間が最も低俗な人間と嫌われてしまふ事を理解すべきと折に触れ、啓蒙しています。

Q: 町政や議会に対して何かご意見ありますか。

A: はい、沢山あります！

高校教育に対してもっと多様性をもたらしただけのよう切に願います。

町内に多数の国際結婚のご夫婦とお子様達が住まわれている、国内でも稀なこの地域は、世界的に見てもIBスクールの開設にふさわしい場所であると信じます。

IBスクールを卒業すれば日本国内をはじめ世界の有名大学への門戸が開かれます。お子様の大学進学のために俱知安を出ていく人が周りにいたが悲しい事です。

又、町内の若年人口定着にプラスして海外の大学留学を目指す若年層やその家族の移住促進にも効果をもたらすでしょう。もちろん税収も上がるはずです。

農業、防衛、観光、新幹線といったキーワードの次に、この町の将来に貢献する分野が教育であると信じます。もう一点、町政や議会に期待する事は、観光客

の増客の取り組みを是非お願いしたい事です。特に夏場の集客が大変落ち込むので、お客様が俱知安に行きたい！となる取り組みが必要です。

ここには世界のお客様を魅了する、すばらしい食材、温泉、雄大な羊蹄山と清々しい晴れやかな夏の空気があります。これは言わば「静」の楽しみです。

ここに夏場の「動」のアクティビティを加えさせて欲しいのです。フロー・トレイルという自転車のスポーツが世界のスキー場の夏場で人気を博しています。冬場のスキーのお客様からも数多く「夏場にフロー・トレイルはありますか？」とお尋ねがあります。

俱知安では旭ヶ丘でフロー・トレイルが行われれば、夏場の集客に非常に効果的です。是非、実現できるようにお願いさせていただきたいです。よろしくお願ひします。

議長室からこんにちは

初夏の風もすがすがしく感じられる季節となりました。待ちに待っていた6月ですが、梅雨がないと言われていた北海道にもじとじとうっとうしい蝦夷梅雨が降り、リラ冷えと言われる雨や肌寒いぐずついた気候にも注意が必要です。それでも紫陽花が咲くと、夏に向かって楽しい想いが芽吹きます。

議長室から「も今回から編集スタイルが変わりました。この議会、たよりは広報委員が編集企画から取材、記事を書いて校正まで大変な手間をかけています。どのようにしたら議会の活動を町民に分かりやすく伝えることが出来るのかを知恵を振り絞っています。

議長としての仕事のひとつに後志総合開発期成会のメンバーとして各専門分野にて提言や陳情があります。各町村から町村長と議長が出ていますが、俱知安からは商工会議所の会頭も商工観光部会に選出

されています。私は観光部会でしたが今期から建設部会に組み換えをしていただきました。これからの俱知安は交通インフラの整備が大変重要になってきます。高速度道路俱知安インターチェンジ周辺の整備はインターと新幹線駅の優位な立地条件、その沿線に商業施設の立地が進み物流コストの面からも民間投資も展望されます。このことから特に俱知安橋の架け替え、観光道路としての五色温泉までの拡充・整備など国道、道道など課題が多く、俱知安の明るい未来のために私に残された後半2年の任期を最大の力を発揮して行きます。



俱知安町議会議長
鈴木 保昭